

保護者版

すすんで家庭学習に取り組む子に育てたいな・・・



なぜ?  
どうやって?

**Q,生活がきちんとしてしているとやる気になるって本当?**

文部科学省の調査によると、「毎日朝食を食べている」「学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめている」「自分で計画を立てて勉強している」子は、学力テストの正答率も高いという結果が出ています。

**Q,読書が大切だと聞きますが効果があるの?**

文部科学省の調査によると、「読書が好き」な子は、学力テストの正答率も高いという結果が出ています。  
また、家族による読み聞かせが、子どもの読書好きにつながるとの報告もあります。

**Q,ボランティアなどをする心豊かな子を育てるには?**

文部科学省の調査によると、「家族と、学校の出来事などを話す」「川、山などで体験活動をする」「動物の飼育や花、野菜の栽培をする」「困っている人を助ける」子は、学力テストの正答率も高いという結果が出ています。

## やる気は生活環境から

## 読書の習慣は一生の財産

## 豊かな心は体験で育つ

- 早寝 早起き 朝ごはん
  - ・生活の基本です。
  - ・学年に応じて、自分で起きるなど、自己管理を身に付けさせましょう。自己管理は、進んで学習する力につながります。

難しく考えないで  
できることから、  
はじめましょう。

- 読み聞かせ・親子で読書
  - ・読み聞かせは、創造力や思考力を鍛えるといえます。特に幼児期、小学校低学年では効果絶大!
  - ・文字にふれることは、筋道立てて考える力等の育成に役立ちます。

■ 机の整頓、掃除、学習用具の整理

・気持ちよい環境により、集中して取り組みます。

**<実践例>**

- ・机上の整理をしたら、学習にさっと取り組めるようになりました。
- ・整理整頓を子どもの役割にしたところ、自分で工夫することができるようになりました。



**<実践例>**

- ・子どもが借りてくる本の読み聞かせを続けています。その時間は、ノーテレビにしています。
- ・月に2~3回、親子で図書館に通っています。
- ・新聞を親子で読む時間をつくっています。
- ・カタログを子どもと見るようにしています。

値段、必要感等、いろんなことを子どもが考えるようになりました。



- あいさつ 家族との会話 ボランティア 趣味
  - ・あいさつは人とかかわる基本です。テレビと違って、相手がいいます。
  - ・「話す」「聞く」は、考える力の基礎になります。
  - ・何より、人とのふれあいで、心が安定し、自信が身につきます。

■ ON とOFFの切り替えが大切

・だらだらとやる、勉強以外のやりたいことを一方的に我慢させるだけでは逆効果。「やる時はやる」とけじめをつけて!

**<実践例>**

- ・「学校から帰ったらすぐ勉強」が守れないので、「17時から夕食まで勉強」にかえたら、大成功でした。